



オイルクーラーキット 取扱説明書

商品番号 : 07-07-0056 (3段/シルバー)
: 07-07-0057 (4段/シルバー)
適応車種 : モンキーR / RT
フレーム番号 : AB22-1000017~
(スペシャルクラッチ及び乾式クラッチ用)

- ・この度は、弊社商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

商品を加工等された場合や取り付けされた場合は、保証の対象にはなりません。

他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

当製品は、弊社製湿式（フィルター付）および乾式スペシャルクラッチ（フィルター横方向取り付けタイプ）取り付け車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。

当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。



注意

この表示を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・一般公道では、法定速度を守り違法運転を心掛けて下さい。
(法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）
- ・製品およびフレームには、エッジや突起があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
(部品の脱落の原因となります。)
- ・オイルホースは、走行時に邪魔にならないように、また、マフラーと接触しないように取り回して下さい。
(オイルホースが抜けたり、溶けたりするとオイル漏れによる出火やエンジントラブルの原因となります。)
- ・キット内およびSTDのシーリングワッシャ、ガスケットは、分解毎に必ず新品と交換して下さい。
(再使用した場合オイル漏れによるトラブルの原因となります。)



警告

この表示を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。
(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)
- ・ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。又、気化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、通気の良い場所で作業を行ってください。

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

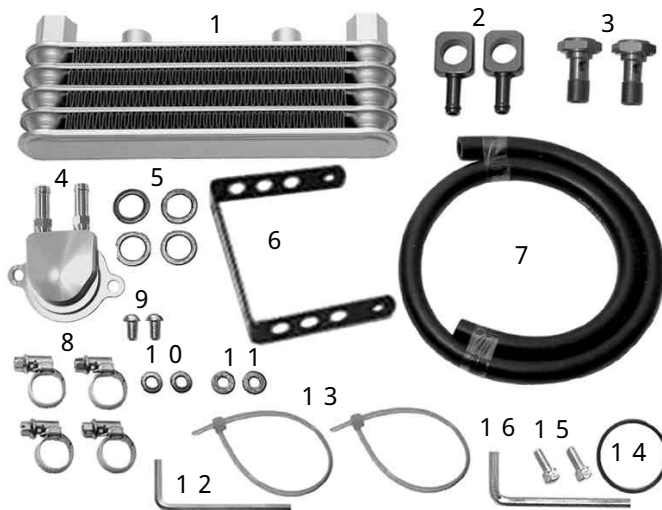
クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

～ 特 徴 ～

オールアルミニウム製で軽量かつコンパクトな設計で優れたタービュレイト効果を発揮するオイルクーラーを使用し、エンジンの高温化に伴い発生するトラブルを低減します。

～ 商 品 内 容 ～



番号	部 品 名	個数	リペア品番	入数
1	オイルクーラーCOMP. (4段)	1	00-07-0004	1
	オイルクーラーCOMP. (3段)	1	00-07-0045	1
2	オイルクーラーバンジョー	2	00-07-0081	1
3	バンジョーボルト M12	2	00-07-0034	1
4	オイルクーラーユニット COMP. (タイプ1/ラバー)	1	07-07-0020	1
5	シーリングワッシャ 14mm	4	00-07-0042	5
6	オイルクーラーブラケット	1	15600-GS9-T00	1
7	オイルホース 1300mm	1	00-07-0018 (1m)	1
8	ホースクランプ	4	00-00-0052	2
9	ボタンヘッドスクリュー 6×10	2	00-00-0092	5
10	スプリングワッシャ 6mm	2	00-00-0203	10
11	プレーンワッシャ 6mm	2	00-00-0086	10
12	六角棒レンチ 4mm	1		
13	インシュロックタイ 200mm	2	00-00-0179	10
14	リング 40mm	1	00-02-0040	1
15	ソケットキャップスクリュー 6×15	2	00-00-0042	10
16	六角棒レンチ 5mm	1		

リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。あらかじめご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

～ 取 り 付 け 要 領 ～

1. オイルクーラーブラケットとオイルクーラーCOMP. をスプリングワッシャ、プレーンワッシャの順でボタンヘッドスクリューで取り付けます。

△ 注意：必ず規定トルクを守る事。

$$T = 10 \text{ N} \cdot \text{m} (1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m})$$

2. ヘッドライトの左右取り付けビスを抜き取り、ヘッドライトケースとヘッドライトステ - の間にブラケットを差し込み、ビスを取り付け固定します。
3. バンジョーボルトにシーリングワッシャ、オイルクーラーバンジョー、シーリングワッシャの順でオイルクーラーCOMP. 側のシーリングワッシャがオイルクーラーヘッダー (6角部分) の凹部からずれないように取り付けて仮締めします。
シーリングワッシャが凹部からずれた状態でバンジョーボルトを締め付けた場合、オイル漏れの原因となります。
4. オイルの受け皿を用意し、オイルフィルターカバーのキャップスクリュー2本を外し、フィルターカバーを取り外します。オイルフィルターを抜き取り、フィルターカバーを外すとエンジンオイルが出てきますのでご注意ください。
オイルにじみ等の原因となる為、ケース内に残っているオイル及びOリング当たり面のオイルを拭き取って下さい。
5. オイルクーラーユニットに付属のOリングを取り付けます。
クーラーユニットの突起部にオイルフィルターを差し込みます。
6. Oリング部に薄くエンジンオイルを塗布し、クランクケースカバー側にスプリングが入っていることを確認して、クーラーユニットを取り付けます。ソケットキャップスクリューを指定トルクで締め付けます。

△ 注意：必ず規定トルクを守る事。

$$T = 10 \text{ N} \cdot \text{m} (1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m})$$

クーラーユニット取り付け時にOリングのかみ込みに注意して下さい。

7. オイルホースをバンジョーボルトに取り付けホースクランプで固定し、ワイヤーハーネス、各ケーブルに無理のかからないように注意しながら取り回しクラッチ側のユニオンに取り付けホースクランプで固定します。もう一方でも同じ作業を繰り返します。ホースが遊ばないように付属のタイラップで束ねます。

8. オイルホースを取り付けオイルクーラーバンジョーの取り付け角度が決まれば、バンジョーボルトを規定トルクで締め付けます。

△ 注意：必ず規定トルクを守る事。

$$T = 23 \text{ N} \cdot \text{m} (2.3 \text{ kgf} \cdot \text{m})$$

バンジョーボルト締め付け時は、オイルクーラーヘッダー部分に必ずスパナ等を掛けて固定して下さい。

9. エンジンオイルを4段100cc / 3段80cc (オイルクーラー容量) 追加し、エンジンを掛け、各部よりオイル漏れ等の有無を確認して下さい。エンジンを止め、約一分後にオイルポットウインドから見える位置に調整して下さい。

エンジン始動後は、オイルクーラーやクーラーユニット等が高温になりますので十分注意して下さい。

株式会社 **SPECIAL PARTS** 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721-25-1357

FAX 0721-24-5059

お問い合わせ専用ダイヤル 0721-25-8857

URL <http://www.takegawa.co.jp>